



「じぎゆうそう大かい」

国神小1年

浅見 心咲さん



十二月三日水よう日に、じぎゆうそう大かいがありました。二年生、一年生、三年生のじゅんにはしりました。

一年生のばんになって、わたしは、じぎゆうしました。

「がんばるぞ。」

とおもいながらはしりました。

つかれたけど、がんばりました。

わたしは、一年生で八いでした。おんなのこでは二いです。おんなのこで一いがよかったです。二いでもうれしかったです。その日は、こう校生の人たちやプールのあざ見じゅたろう先生、あらい先生、うめざわ先生もきていました。わたしのおばあちゃんもきてくれました。おばあちゃん、

「がんばれ。」

つて、おうえんしてくれて、うれしかったです。

けっかは、じゅんだいくん、たばたゆうとくん、こうじろうくん、こまちちゃん、こうきくん、しょうたくん、たけるくん、みさき、さらちゃん……でした。たのしかったです。

評) じぎゆうそう大かいのことをよくおもいだして、くわしくかけました。



皆野小5年

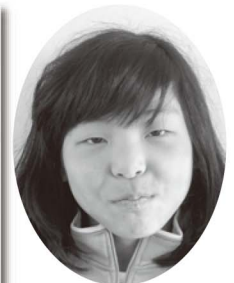
山本 滉貴さん



評) へんとつくりのバランスに気を配ることをめあてて作品を書きました。適切なバランスがとれているだけでなく、筆の入りやはらいにもよく気を配れています。

国神小4年

駒井 理子さん



評) 始筆が力強く、日と生のバランスもよくとれました。

皆野小1年

長島 夢芽さん



評) 「赤玉、かごいっぱいになあれ。」と頑張っている様子が、大きいのびのびと描けました。



「皆野駅」

皆野中1年

上原 響さん



(本人のコメント) 写真を撮って、それを見ながら一生懸命描きました。細かい所までしっかりと工夫して塗れました。